

『この本、よかった！』(94)
『おじいちゃんがおばけになったわけ』
文 キムラオプスオーカン
絵 エヴァエリクソン
訳 夔木 翠子
(あすなる書房)

皆さんにもおすすめしたい「くまどく本」、今月は、熊野第二小学校（執筆当時）からです。

福井 七海
(東中1年・3月第一小卒業)

ある夜、亡くなったはずのおじいちゃんがおばけになってエリックの元にやって来た！おじいちゃんは忘れ物をしたみたいです。昔の事を話す二人が面白くて最後に感動する本です。

福井 智子(母)

突然亡くなったおじいちゃんがエリックの所へ。悲しいだけでなく二人のやりとりなどクスッと笑える場面も。なぜおばけになったのか？その理由に感動と心温まるおすすめの一冊です。



中学校教科書の 見本の展示会

令和4年度使用の中学校教科用図書の採択にあたり、次のとおり教科書見本の展示会を行います。皆さまのご意見を採択の参考にしたいと考えておりますので、ぜひご覧ください。

6月11日(金) 8時30分～17時
30日(水)
※土日除く
熊野町役場2階教育委員会前
熊野町教育総務課教育指導室
☎820・5621

くまの魅力再発見!!

実は多い!? 茅葺き屋根の家

vol.2

日本の原風景である茅葺き屋根の家は、現在、熊野町で約30軒、現存しています。人々の郷愁を誘う格好の被写体であり、昔から多くの画家、写真家好んで題材に取り上げています。平成24年には、筆の里工房で「収蔵品セレクション 武永権雄・茅葺き民家のある風

景」と題して、茅葺き民家のあふる風景をテーマとした企画展も開催されています。全国的には、飛騨・五箇山の合掌集落、京都美山・茅葺きの里、福島・大内宿が有名ですが、前述した集落以外で、一町村で、これほどの数の茅葺き屋根の家が確認できるのは、全国一

であると言われていました。そもそも茅葺き屋根とは、スキヤヨシ、藁などの材料を使用して葺く屋根の構造のこと言います。もともと原始的な屋根ともいわれています。通気性、吸音性、断熱性、保温性の高さから、現在のように冷暖房がなかった時代でも夏は涼しく冬は暖かく、快適な生活を送れるように作られています。しかし、現代では、市街地など、防火の必要な指定地域に新しく建てる建造物の屋根材には、不燃材の使用が義務付けら

れていることから、茅葺き屋根を新築で作ることは、建築基準法で禁止されています。また、茅葺き屋根の家は、住人の高齢化や茅葺き職人の不足、ほとんどが個人所有であることもあり、維持していくことが大変、難しくなっています。環境問題などが叫ばれている現在、自然豊かな熊野町の景観を支える茅葺き屋根の民家を地域資源の一つとして取り上げることで、庶民文化の保存等につながることを望んでいます。



野村重在氏作の熊野町の茅葺き屋根のある風景水彩画 (産業観光課)

スターティングウィークを終えて

熊野高等学校

この地に (301)

4月6日に入学式を行い、1年生は新しい生活がスタートしました。まず、「スターティングウィーク」の中で高校生活について学びました。「熊野高校へ通う目的をもつ」「ルールやマナーについて考える」「学び方を知る」が3つの大きな目的です。

各分掌担当者からの話や自己を見つめるLHR、iPadを使った授業を通し、高校生になった自分と向き合うことができました。また、「くまみらチャレンジ」では、ラジオ番組のパーソナリティーでもある松川友和さんを迎え、自己の意見を積極的に述べることやコミュニケーションをしっかりとることの大切さなどを学びました。1週間を通し、生徒は真剣に授業に取り組むことができました。

「スターティングウィーク」終了後も、遅刻や欠席をする生徒がとても少なく、気持ち良く1日がスタートできています。今の気持ちを忘れず、高校生活の中で大きく成長してほしいと願っています。



▲「くまみらチャレンジ」の様子
熊野高等学校 ☎854-4155

はばたけ！1年生！！

熊野第四小学校

晴れ渡る青空の下、4月7日に熊野第四小学校第45回入学式が行われました。新型コロナウイルス感染症対応のため、在校生は参加できない少しさみしい入学式でした。しかし桜吹雪の中キラキラした笑顔で登校する新1年生の姿を見て、職員一同ほっとしました。

入学式では、少し緊張した様子の新1年生38人は、校長先生のお話や児童代表のお姉さんの言葉を真剣な表情で聞いていました。また、自分の名前が呼ばれると元気いっぱい大きな声で返事をし、笑顔で上手に立つことができました。

式辞では、元永圭一校長が「人の役に立つことができる人になりましょう。」と、お話をされました。

これから熊野第四小学校でたくさんの人と出会い、いっぱい勉強したり遊んだりして、大きく成長してほしいと願っています。



(教育総務課)

令和3年度 熊二小 スタート!

熊野第二小学校

4月7日春の穏やかな天候のもと、ピカピカの1年生12人が入学しました。

新型コロナウイルス感染症対策のため出席者を縮減しての式となりましたが、無事行うことができました。

式の入学認定の場面では、名前を呼ばれた全員が「はい！」と返事をすることができました。熊野第二小学校の児童として大変立派な姿でした。

また、4月28日には1年生を迎える会を行い、全校児童90人で楽しい時間を過ごしました。1年生は手作りの王冠をプレゼントしてもらい、お兄さんお姉さんと仲よく過ごすことができました。

今年度設定した「少人数の『強み』を生かした教育の充実」の学校教育目標のもと、全児童が自分の能力を高め、資質を向上させることができるように、教職員一同全力で取り組んで参ります。



(教育総務課)